

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 石川県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	こころの病院	3
金沢市	市立病院	4
七尾市	公立能登総合病院	5
小松市	小松市民病院	6
輪島市	市立輪島病院	7
珠洲市	珠洲市総合病院	8
加賀市	加賀市医療センター	9
能美市	国民健康保険能美市立病院	10
津幡町	公立河北中央病院	11
志賀町	富来病院	12
宝達志水町	町立宝達志水病院	13
穴水町	公立穴水総合病院	14
能登町	公立宇出津総合病院	15
羽咋郡市広域圏事務組合 (事業会計分)	公立羽咋病院	16
白山石川医療企業団	公立松任石川中央病院	17
白山石川医療企業団	公立つるぎ病院	18

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名					
病院名 中央病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	67,469 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	628	54.8	59.6	73.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	630	54.6	59.4	73.6
平均在院日数(一般病床のみ)		9.8	10.3	10.3

設立団体の状況	
人口(人)	1,132,526
決算規模(千円)	656,268,198
標準財政規模(千円)	320,897,141
財政力指数	0.49718
経常収支比率(%)	87.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.6
将来負担比率(%)	196.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,557,439			
1 経常収益	21,628,787			
(1) 医業収益	19,428,417			
(うち修正医業収益)	19,089,081			
入院収益	11,450,230			
外来収益	7,340,100			
診療収入計	18,790,330			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	638,087			
(うち他会計負担金)	339,336			
(2) 医業外収益	2,200,370			
(うち国・都道府県補助金)	136,848			
(うち他会計補助・負担金)	424,097			
(うち長期前受金戻入)	1,483,910			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,928,652			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,524,069			
2 経常費用	23,509,069			
(1) 医業費用	22,199,301			
職員給与費	9,674,405	49.8	60.2	54.0
材料費	7,263,112	37.4	25.3	29.9
(うち薬品費)	4,991,806	25.7	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,162,277	11.1	11.6	13.4
減価償却費	2,650,829	13.6	9.0	8.1
経費	2,555,220	13.2	22.5	19.6
(うち委託料)	1,289,698	6.6	12.5	12.7
研究研修費	41,776			
資産減耗費	13,959			
(2) 医業外費用	1,309,768			
(うち支払利息)	8,745	-	1.2	1.0
(3) 特別損失	15,000			
損益				
経常収支比率	92.0		105.6	105.8
医業収支比率	87.5		85.1	89.1
修正医業収支比率	86.0		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	3.5		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	3.9		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	3.1		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	88.8		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	67,189,391
1 固定資産	45,371,532
(1) 有形固定資産	42,514,918
(2) 無形固定資産	1,720
(3) 投資その他の資産	2,854,894
2 流動資産	21,817,859
(1) 現金及び預金	16,729,475
(2) 未収金及び未収収益	5,159,667
(3) 貸倒引当金()	349,469
(4) 貯蔵品	269,802
3 繰延資産	-
負債合計	52,375,546
1 固定負債	41,475,344
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,636,946
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,838,398
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	8,575,231
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,602,344
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,490,000
(5) 引当金	745,976
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,643,351
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,324,971
(1) 長期前受金	14,212,133
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,887,162
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	14,813,845
1 資本金	11,482,953
2 剰余金	3,330,892
(1) 資本金剰余金	2,000
(2) 利益剰余金	3,328,892
負債・資本合計	67,189,391
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	737,121	763,433
資本勘定繰入	1,683,228	1,677,328
計	2,420,349	2,440,761

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名					
病 院 名					
こころの病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,366 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	4	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	400	86.8	86.7	86.0
感染症	-	-	-	-
計	400	86.8	86.7	86.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,132,526
決算規模(千円)	656,268,198
標準財政規模(千円)	320,897,141
財政力指数	0.49718
経常収支比率(%)	87.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.6
将来負担比率(%)	196.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,474,078			
1 経常収益	3,472,978			
(1) 医業収益	2,388,523			
(うち修正医業収益)	2,388,094			
入院収益	2,115,278			
外来収益	241,833			
診療収入計	2,357,111			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	31,412			
(うち他会計負担金)	429			
(2) 医業外収益	1,084,455			
(うち国・都道府県補助金)	14,176			
(うち他会計補助・負担金)	878,976			
(うち長期前受金戻入)	136,753			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,100			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,251,141			
2 経常費用	3,240,231			
(1) 医業費用	3,127,409			
職員給与費	2,159,753	90.4	60.2	106.2
材料費	270,499	11.3	25.3	8.8
(うち薬品費)	129,241	5.4	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,631	1.6	11.6	1.4
減価償却費	234,260	9.8	9.0	14.3
経費	444,905	18.6	22.5	34.9
(うち委託料)	200,288	8.4	12.5	19.5
研究研修費	2,396			
資産減耗費	15,596			
(2) 医業外費用	112,822			
(うち支払利息)	25,638	1.1	1.2	2.4
(3) 特別損失	10,910			
損益				
経常	232,747			
純	222,937			
累積欠損金	-			
経常収支比率	107.2		105.6	102.7
医業収支比率	76.4		85.1	60.7
修正医業収支比率	76.4		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	25.3		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	36.8		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	25.3		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	80.0		93.6	70.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	67,189,391
1 固定資産	45,371,532
(1) 有形固定資産	42,514,918
(2) 無形固定資産	1,720
(3) 投資その他の資産	2,854,894
2 流動資産	21,817,859
(1) 現金及び預金	16,729,475
(2) 未収金及び未収収益	5,159,667
(3) 貸倒引当金()	349,469
(4) 貯蔵品	269,802
3 繰延資産	-
負債合計	52,375,546
1 固定負債	41,475,344
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,636,946
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,838,398
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	8,575,231
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,602,344
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,490,000
(5) 引当金	745,976
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,643,351
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,324,971
(1) 長期前受金	14,212,133
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,887,162
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	14,813,845
1 資本金	11,482,953
2 剰余金	3,330,892
(1) 資本剰余金	2,000
(2) 利益剰余金	3,328,892
負債・資本合計	67,189,391
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	877,142	879,405
資本勘定繰入	184,742	172,642
計	1,061,884	1,052,047

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	金沢市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,233 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	21	指定病院の状況	救臨感災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	275	66.8	68.5	78.2
療養	-	-	-	-
結核	25	26.2	-	31.2
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	83.2	2.3
計	306	62.2	63.1	72.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	14.6	15.6

設立団体の状況	
人口(人)	463,254
決算規模(千円)	212,893,035
標準財政規模(千円)	106,088,944
財政力指数	0.88
経常収支比率(%)	84.2
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	4.4
将来負担比率(%)	38.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,592,808			
1 経常収益	6,592,808			
(1) 医業収益	4,649,059			
(うち修正医業収益)	4,440,467			
入院収益	3,119,847			
外来収益	1,142,412			
診療収入計	4,262,259			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	386,800			
(うち他会計負担金)	208,592			
(2) 医業外収益	1,943,749			
(うち国・都道府県補助金)	1,405,145			
(うち他会計補助・負担金)	296,855			
(うち長期前受金戻入)	200,756			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,632,736			
2 経常費用	5,632,736			
(1) 医業費用	5,407,802			
職員給与費	3,187,294	68.6	60.2	60.7
材料費	833,167	17.9	25.3	24.9
(うち薬品費)	340,488	7.3	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	486,765	10.5	11.6	11.7
減価償却費	375,753	8.1	9.0	9.2
経費	990,527	21.3	22.5	21.2
(うち委託料)	543,397	11.7	12.5	11.9
研究研修費	15,875			
資産減耗費	5,186			
(2) 医業外費用	224,934			
(うち支払利息)	11,374	0.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	960,072			
純損益	960,072			
累積欠損金	1,023,897			
経常収支比率	117.0		105.6	106.9
医業収支比率	86.0		85.1	85.8
修正医業収支比率	82.1		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	7.7		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	108.1		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,597,651
1 固定資産	5,215,581
(1) 有形固定資産	4,963,839
(2) 無形固定資産	106,640
(3) 投資その他の資産	145,102
2 流動資産	6,382,070
(1) 現金及び預金	5,519,865
(2) 未収金及び未収収益	875,073
(3) 貸倒引当金()	36,641
(4) 貯蔵品	23,773
3 繰延資産	-
負債合計	5,025,092
1 固定負債	3,273,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,478,267
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,778,495
(7) 一ス債務	16,388
2 流動負債	1,171,484
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	355,430
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	244,257
(6) リ一ス債務	2,892
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	545,332
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	580,458
(1) 長期前受金	3,728,303
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,147,845
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,572,559
1 資本金	7,032,301
2 剰余金	-459,742
(1) 資本金剰余金	564,155
(2) 利益剰余金	-1,023,897
負債・資本合計	11,597,651
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	500,885	505,447
資本勘定繰入	158,995	185,886
計	659,880	691,333

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	七尾市				
病院名	公立能登総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	38,640 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	330	77.5	74.0	81.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	29.4	31.2	47.1
感染症	4	2.8	7.8	-
計	434	65.8	63.5	72.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	16.0	15.8

設立団体の状況		
人口(人)	50,300	
決算規模(千円)	36,696,255	
標準財政規模(千円)	18,674,679	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	89.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	73.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,352,031			
1 経常収益	10,352,031			
(1) 医業収益	7,979,351			
(うち修正医業収益)	7,752,514			
入院収益	4,948,164			
外来収益	2,468,672			
診療収入計	7,416,836			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	562,515			
(うち他会計負担金)	226,837			
(2) 医業外収益	2,372,680			
(うち国・都道府県補助金)	1,398,096			
(うち他会計補助・負担金)	635,301			
(うち長期前受金戻入)	218,716			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,473,575			
2 経常費用	8,473,575			
(1) 医業費用	8,066,465			
職員給与費	4,707,628	59.0	60.2	57.5
材料費	1,453,443	18.2	25.3	27.9
(うち薬品費)	654,803	8.2	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	725,203	9.1	11.6	12.6
減価償却費	372,945	4.7	9.0	8.1
経費	1,511,498	18.9	22.5	19.1
(うち委託料)	813,580	10.2	12.5	10.0
研究研修費	12,607			
資産減耗費	8,344			
(2) 医業外費用	407,110			
(うち支払利息)	119,763	1.5	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	1,878,456			
純損益	1,878,456			
累積欠損金	-			
経常収支比率	122.2		105.6	105.7
医業収支比率	98.9		85.1	88.4
修正医業収支比率	96.1		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	8.3		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	8.3		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	112.0		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,889,792
1 固定資産	9,122,339
(1) 有形固定資産	9,059,858
(2) 無形固定資産	3,583
(3) 投資その他の資産	58,898
2 流動資産	8,767,453
(1) 現金及び預金	7,219,909
(2) 未収金及び未収収益	1,524,938
(3) 貸倒引当金()	6,936
(4) 貯蔵品	29,542
3 繰延資産	-
負債合計	9,974,639
1 固定負債	6,545,125
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,112,439
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,432,686
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,826,859
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	971,540
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	265,320
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	531,071
(9) 前受金及び前受収益	450
3 繰延収益	1,602,655
(1) 長期前受金	4,970,684
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,368,029
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	7,915,153
1 資本金	2,550,202
2 剰余金	5,364,951
(1) 資本金剰余金	408,600
(2) 利益剰余金	4,956,351
負債・資本合計	17,889,792
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,066,626	862,138
資本勘定繰入	597,798	350,080
計	1,664,424	1,212,218

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	小松市				
病院名	小松市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	31,219 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	300	65.1	68.9	81.1
療養	-	-	-	-
結核	10	22.5	33.3	26.4
精神	26	-	-	14.1
感染症	4	-	-	-
計	340	58.1	61.8	73.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	12.3	12.4

設立団体の状況		
人口(人)	106,216	
決算規模(千円)	54,223,034	
標準財政規模(千円)	27,562,819	
財政力指数	0.69	
経常収支比率(%)	88.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.9
	将来負担比率(%)	118.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,723,079			
1 経常収益	9,723,079			
(1) 医業収益	6,988,011			
(うち修正医業収益)	6,926,444			
入院収益	4,234,608			
外来収益	2,492,612			
診療収入計	6,727,220			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	260,791			
(うち他会計負担金)	61,567			
(2) 医業外収益	2,735,068			
(うち国・都道府県補助金)	2,109,738			
(うち他会計補助・負担金)	198,945			
(うち長期前受金戻入)	347,089			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,773,631			
2 経常費用	8,772,212			
(1) 医業費用	8,367,757			
職員給与費	4,274,679	61.2	60.2	60.7
材料費	2,070,382	29.6	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,197,531	17.1	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	827,107	11.8	11.6	11.7
減価償却費	651,314	9.3	9.0	9.2
経費	1,332,179	19.1	22.5	21.2
(うち委託料)	713,065	10.2	12.5	11.9
研究研修費	22,456			
資産減耗費	16,747			
(2) 医業外費用	404,455			
(うち支払利息)	29,258	0.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	1,419			
損益	950,867			
純損益	949,448			
累積欠損金	945,999			
経常収支比率	110.8		105.6	106.9
医業収支比率	83.5		85.1	85.8
修正医業収支比率	82.8		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	2.7		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	3.7		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	2.7		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	107.9		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,499,222
1 固定資産	8,152,295
(1) 有形固定資産	8,013,765
(2) 無形固定資産	137,316
(3) 投資その他の資産	1,214
2 流動資産	5,346,927
(1) 現金及び預金	3,139,021
(2) 未収金及び未収収益	2,196,432
(3) 貸倒引当金()	5,542
(4) 貯蔵品	10,131
3 繰延資産	-
負債合計	7,408,156
1 固定負債	3,879,267
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,459,909
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,419,358
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,210,515
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	183,527
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	244,040
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	751,853
(9) 前受金及び前受収益	31,095
3 繰延収益	2,318,374
(1) 長期前受金	5,972,607
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,654,233
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,091,066
1 資本金	7,037,065
2 剰余金	-945,999
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-945,999
負債・資本合計	13,499,222
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	485,836	260,512
資本勘定繰入	341,326	392,850
計	827,162	653,362

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	輪島市				
病院名	市立輪島病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	12,656 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	147	66.2	68.1	88.7
療養	48	54.3	53.9	54.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	5.8	9.7	0.1
計	199	62.1	63.5	78.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	18.2	20.8

設立団体の状況	
人口(人)	24,608
決算規模(千円)	24,076,650
標準財政規模(千円)	12,111,224
財政力指数	0.23
経常収支比率(%)	94.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.0
将来負担比率(%)	74.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,390,664			
1 経常収益	4,390,301			
(1) 医業収益	2,913,742			
(うち修正医業収益)	2,861,872			
入院収益	1,510,196			
外来収益	1,160,376			
診療収入計	2,670,572			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	243,170			
(うち他会計負担金)	51,870			
(2) 医業外収益	1,476,559			
(うち国・都道府県補助金)	1,009,467			
(うち他会計補助・負担金)	340,963			
(うち長期前受金戻入)	102,242			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	363			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,428,205			
2 経常費用	3,427,474			
(1) 医業費用	3,227,227			
職員給与費	1,814,975	62.3	60.2	66.7
材料費	494,543	17.0	25.3	17.8
(うち薬品費)	194,259	6.7	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	272,984	9.4	11.6	9.2
減価償却費	218,724	7.5	9.0	10.4
経費	686,547	23.6	22.5	28.7
(うち委託料)	325,328	11.2	12.5	13.3
研究研修費	3,672			
資産減耗費	8,766			
(2) 医業外費用	200,247			
(うち支払利息)	66,742	2.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	731			
損益				
経常収支比率	128.1		105.6	105.7
医業収支比率	90.3		85.1	80.6
修正医業収支比率	88.7		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	8.9		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	116.6		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,430,532
1 固定資産	4,435,971
(1) 有形固定資産	4,369,838
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	66,133
2 流動資産	2,994,561
(1) 現金及び預金	2,270,014
(2) 未収金及び未収収益	720,473
(3) 貸倒引当金()	3,501
(4) 貯蔵品	7,575
3 繰延資産	-
負債合計	4,801,327
1 固定負債	2,701,560
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,856,108
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	827,522
(7) 一時的借入金	17,930
2 流動負債	1,037,479
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	523,953
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	106,016
(6) リリース債務	10,758
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	382,926
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,062,288
(1) 長期前受金	3,841,325
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,779,037
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,629,205
1 資本金	1,997,369
2 剰余金	631,836
(1) 資本金剰余金	652,170
(2) 利益剰余金	-20,334
負債・資本合計	7,430,532
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	499,370	392,833
資本勘定繰入	323,084	325,750
計	822,454	718,583

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		石川県	
市町村・組合名	珠洲市		
病院名	珠洲市総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	12,865 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当
診療科数	13	指定病院の状況	救臨へ災
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	156	60.9	69.9	77.1
療養	-	-	-	-
結核	7	-	-	5.7
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	163	58.3	66.9	74.0
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	19.6	19.2

設立団体の状況	
人口(人)	12,929
決算規模(千円)	13,233,045
標準財政規模(千円)	7,219,880
財政力指数	0.22
経常収支比率(%)	90.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.6
将来負担比率(%)	28.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,092,356			
1 経常収益	4,090,206			
(1) 医業収益	3,352,597			
(うち修正医業収益)	3,308,339			
入院収益	1,241,196			
外来収益	1,892,465			
診療収入計	3,133,661			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	218,936			
(うち他会計負担金)	44,258			
(2) 医業外収益	737,609			
(うち国・都道府県補助金)	236,143			
(うち他会計補助・負担金)	271,262			
(うち長期前受金戻入)	182,459			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,150			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,973,864			
2 経常費用	3,969,991			
(1) 医業費用	3,733,168			
職員給与費	1,707,837	50.9	60.2	66.7
材料費	1,277,005	38.1	25.3	17.8
(うち薬品費)	1,036,000	30.9	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	210,090	6.3	11.6	9.2
減価償却費	228,017	6.8	9.0	10.4
経費	501,451	15.0	22.5	28.7
(うち委託料)	238,099	7.1	12.5	13.3
研究研修費	4,983			
資産減耗費	13,875			
(2) 医業外費用	236,823			
(うち支払利息)	58,542	1.7	1.2	1.3
(3) 特別損失	3,873			
経常損益	120,215			
純損益	118,492			
累積欠損金	456,717			
経常収支比率	103.0		105.6	105.7
医業収支比率	89.8		85.1	80.6
修正医業収支比率	88.6		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	7.7		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	95.1		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,465,688
1 固定資産	4,239,635
(1) 有形固定資産	4,099,214
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	140,421
2 流動資産	2,226,053
(1) 現金及び預金	1,479,036
(2) 未収金及び未収収益	726,672
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	20,345
3 繰延資産	-
負債合計	5,319,184
1 固定負債	2,678,940
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,897,630
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	781,310
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,009,672
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	517,292
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	164,789
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	327,591
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,630,572
(1) 長期前受金	2,347,676
(2) 長期前受金収益化累計額()	717,104
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,146,504
1 資本金	1,603,221
2 剰余金	-456,717
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-456,717
負債・資本合計	6,465,688
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	315,520	315,520
資本勘定繰入	346,943	346,943
計	662,463	662,463

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	加賀市				
病院名	加賀市医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,629 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	300	77.7	79.5	89.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	77.7	79.5	89.3
平均在院日数(一般病床のみ)		15.7	16.6	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	63,220	
決算規模(千円)	37,244,953	
標準財政規模(千円)	18,632,384	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	89.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	96.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,135,907			
1 経常収益	8,134,955			
(1) 医業収益	6,151,786			
(うち修正医業収益)	6,076,461			
入院収益	4,044,401			
外来収益	1,819,664			
診療収入計	5,864,065			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	287,721			
(うち他会計負担金)	75,325			
(2) 医業外収益	1,983,169			
(うち国・都道府県補助金)	790,057			
(うち他会計補助・負担金)	560,633			
(うち長期前受金戻入)	547,956			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	952			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,096,880			
2 経常費用	8,096,880			
(1) 医業費用	7,650,750			
職員給与費	4,485,982	72.9	60.2	60.7
材料費	1,189,875	19.3	25.3	24.9
(うち薬品費)	570,965	9.3	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	618,910	10.1	11.6	11.7
減価償却費	800,305	13.0	9.0	9.2
経費	1,126,253	18.3	22.5	21.2
(うち委託料)	662,670	10.8	12.5	11.9
研究研修費	16,936			
資産減耗費	31,399			
(2) 医業外費用	446,130			
(うち支払利息)	63,428	1.0	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	38,075			
純損益	39,027			
累積欠損金	1,305,559			
経常収支比率	100.5		105.6	106.9
医業収支比率	80.4		85.1	85.8
修正医業収支比率	79.4		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.8		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	7.8		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	92.6		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,885,599
1 固定資産	12,095,193
(1) 有形固定資産	11,642,309
(2) 無形固定資産	16,197
(3) 投資その他の資産	436,687
2 流動資産	1,790,406
(1) 現金及び預金	550,005
(2) 未収金及び未収収益	1,210,489
(3) 貸倒引当金()	2,000
(4) 貯蔵品	24,321
3 繰延資産	-
負債合計	13,639,895
1 固定負債	8,372,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,092,104
(2) その他の企業債	424,800
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,855,898
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,822,488
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	600,117
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	286,181
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	931,267
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,444,605
(1) 長期前受金	6,797,381
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,352,776
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	245,704
1 資本金	1,531,044
2 剰余金	-1,285,340
(1) 資本金剰余金	20,219
(2) 利益剰余金	-1,305,559
負債・資本合計	13,885,599
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	615,675	635,958
資本勘定繰入	607,065	607,065
計	1,222,740	1,243,023

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	能美市				
病院名	国民健康保険能美市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,416 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	100	57.8	66.1	62.4
療養	-	56.7	73.3	80.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	57.5	69.0	66.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	22.0	21.7

設立団体の状況		
人口(人)	48,523	
決算規模(千円)	24,253,715	
標準財政規模(千円)	14,621,306	
財政力指数	0.67	
経常収支比率(%)	88.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,558,586			
1 経常収益	2,558,586			
(1) 医業収益	1,430,072			
(うち修正医業収益)	1,353,173			
入院収益	677,761			
外来収益	526,620			
診療収入計	1,204,381			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	225,691			
(うち他会計負担金)	76,899			
(2) 医業外収益	1,128,514			
(うち国・都道府県補助金)	298,681			
(うち他会計補助・負担金)	342,681			
(うち長期前受金戻入)	59,191			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,387,697			
2 経常費用	2,387,697			
(1) 医業費用	1,893,907			
職員給与費	1,102,128	77.1	60.2	66.7
材料費	202,807	14.2	25.3	17.8
(うち薬品費)	88,157	6.2	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	100,001	7.0	11.6	9.2
減価償却費	152,507	10.7	9.0	10.4
経費	433,637	30.3	22.5	28.7
(うち委託料)	274,377	19.2	12.5	13.3
研究研修費	1,863			
資産減耗費	965			
(2) 医業外費用	493,790			
(うち支払利息)	8,880	0.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	170,889			
純損益	170,889			
累積欠損金	402,480			
経常収支比率	107.2		105.6	105.7
医業収支比率	75.5		85.1	80.6
修正医業収支比率	71.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	16.4		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	29.3		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	16.4		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	89.6		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,502,146
1 固定資産	2,827,016
(1) 有形固定資産	2,734,910
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	92,106
2 流動資産	675,130
(1) 現金及び預金	222,599
(2) 未収金及び未収収益	445,101
(3) 貸倒引当金()	3,875
(4) 貯蔵品	11,305
3 繰延資産	-
負債合計	2,040,679
1 固定負債	537,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	522,550
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	14,600
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	360,604
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	163,112
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	86,567
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	104,448
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,142,925
(1) 長期前受金	2,256,192
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,113,267
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,461,467
1 資本金	1,798,369
2 剰余金	-336,902
(1) 資本金剰余金	48,232
(2) 利益剰余金	-385,134
負債・資本合計	3,502,146
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	267,100	419,580
資本勘定繰入	58,472	58,472
計	325,572	478,052

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	津幡町				
病院名	公立河北中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,978 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	80.6	80.7	83.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	80.6	80.7	83.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.2	18.7	18.1

設立団体の状況	
人口(人)	36,957
決算規模(千円)	16,950,053
標準財政規模(千円)	9,093,107
財政力指数	0.56
経常収支比率(%)	85.6
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.7
将来負担比率(%)	61.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,707,564			
1 経常収益	1,707,564			
(1) 医業収益	1,167,912			
(うち修正医業収益)	1,118,042			
入院収益	645,948			
外来収益	374,810			
診療収入計	1,020,758			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	147,154			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	539,652			
(うち国・都道府県補助金)	367,804			
(うち他会計補助・負担金)	110,087			
(うち長期前受金戻入)	55,266			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,290,760			
2 経常費用	1,290,760			
(1) 医業費用	1,243,112			
職員給与費	607,495	52.0	60.2	76.8
材料費	154,910	13.3	25.3	14.4
(うち薬品費)	97,039	8.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	57,453	4.9	11.6	6.0
減価償却費	63,863	5.5	9.0	11.4
経費	413,109	35.4	22.5	31.5
(うち委託料)	185,554	15.9	12.5	14.5
研究研修費	1,232			
資産減耗費	2,503			
(2) 医業外費用	47,648			
(うち支払利息)	872	0.1	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	132.3		105.6	103.4
医業収支比率	94.0		85.1	74.3
修正医業収支比率	89.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	13.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	9.4		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	119.9		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,573,998
1 固定資産	783,256
(1) 有形固定資産	729,520
(2) 無形固定資産	46,001
(3) 投資その他の資産	7,735
2 流動資産	790,742
(1) 現金及び預金	558,997
(2) 未収金及び未収収益	227,658
(3) 貸倒引当金()	1,983
(4) 貯蔵品	5,909
3 繰延資産	-
負債合計	703,657
1 固定負債	206,345
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	114,327
(2) その他の企業債	50,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	42,018
(7) 一 負債	-
2 流動負債	151,203
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,623
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	46,201
(6) リ 一 負債	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	77,941
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	346,109
(1) 長期前受金	1,339,926
(2) 長期前受金収益化累計額()	993,817
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	870,341
1 資本金	218,639
2 剰余金	651,702
(1) 資本金剰余金	288
(2) 利益剰余金	651,414
負債・資本合計	1,573,998
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	159,957	159,957
資本勘定繰入	64,484	64,484
計	224,441	224,441

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	71,140	6.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	志賀町				
病院名	富来病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,345 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	78.1	79.8	81.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	78.1	79.8	81.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	12.1	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	18,630	
決算規模(千円)	14,972,312	
標準財政規模(千円)	8,995,966	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	90.9	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,541,062			
1 経常収益	1,463,311			
(1) 医業収益	1,200,805			
(うち修正医業収益)	1,164,511			
入院収益	823,696			
外来収益	287,680			
診療収入計	1,111,376			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	89,429			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	262,506			
(うち国・都道府県補助金)	46,048			
(うち他会計補助・負担金)	154,756			
(うち長期前受金戻入)	52,341			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	77,751			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,279,809			
2 経常費用	1,279,809			
(1) 医業費用	1,216,035			
職員給与費	612,619	51.0	60.2	76.8
材料費	141,693	11.8	25.3	14.4
(うち薬品費)	51,173	4.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	73,610	6.1	11.6	6.0
減価償却費	89,759	7.5	9.0	11.4
経費	369,575	30.8	22.5	31.5
(うち委託料)	138,830	11.6	12.5	14.5
研究研修費	668			
資産減耗費	1,721			
(2) 医業外費用	63,774			
(うち支払利息)	21,243	1.8	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	183,502			
純損益	261,253			
累積欠損金	-			
経常収支比率	114.3		105.6	103.4
医業収支比率	98.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	95.8		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	13.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	15.9		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	12.4		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	99.4		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,038,179
1 固定資産	1,798,854
(1) 有形固定資産	1,727,993
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	70,861
2 流動資産	1,239,325
(1) 現金及び預金	1,026,812
(2) 未収金及び未収収益	221,471
(3) 貸倒引当金()	10,466
(4) 貯蔵品	1,508
3 繰延資産	-
負債合計	1,621,712
1 固定負債	1,000,068
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	999,668
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	100
2 流動負債	325,543
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	200,476
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	40,842
(6) リース債務	98
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	80,531
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	296,101
(1) 長期前受金	1,598,746
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,302,645
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,416,467
1 資本金	1,035,355
2 剰余金	381,112
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	381,112
負債・資本合計	3,038,179
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	191,050	191,050
資本勘定繰入	111,249	111,249
計	302,299	302,299

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	宝達志水町				
病院名	町立宝達志水病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,097 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	43	70.4	75.5	85.6
療養	27	88.6	95.0	97.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	77.4	83.0	90.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	12.5	15.8

設立団体の状況		
人口(人)	12,121	
決算規模(千円)	8,803,704	
標準財政規模(千円)	5,492,075	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	85.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.5
	将来負担比率(%)	24.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,236,878			
1 経常収益	1,236,878			
(1) 医業収益	954,926			
(うち修正医業収益)	916,935			
入院収益	546,683			
外来収益	316,608			
診療収入計	863,291			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	91,635			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	281,952			
(うち国・都道府県補助金)	52,789			
(うち他会計補助・負担金)	139,104			
(うち長期前受金戻入)	82,356			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,280,310			
2 経常費用	1,280,310			
(1) 医業費用	1,249,130			
職員給与費	689,064	72.2	60.2	76.8
材料費	114,139	12.0	25.3	14.4
(うち薬品費)	60,266	6.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	53,873	5.6	11.6	6.0
減価償却費	178,018	18.6	9.0	11.4
経費	264,572	27.7	22.5	31.5
(うち委託料)	127,201	13.3	12.5	14.5
研究研修費	2,511			
資産減耗費	826			
(2) 医業外費用	31,180			
(うち支払利息)	2,833	0.3	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-43,432			
純損失	-43,432			
累積欠損金	53,416			
経常収支比率	96.6		105.6	103.4
医業収支比率	76.4		85.1	74.3
修正医業収支比率	73.4		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	18.5		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	14.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	82.8		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,391,115
1 固定資産	2,455,136
(1) 有形固定資産	2,191,201
(2) 無形固定資産	1,456
(3) 投資その他の資産	262,479
2 流動資産	935,979
(1) 現金及び預金	775,328
(2) 未収金及び未収収益	154,165
(3) 貸倒引当金()	1,175
(4) 貯蔵品	7,661
3 繰延資産	-
負債合計	2,447,149
1 固定負債	1,639,201
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,639,201
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	178,521
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	78,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	46,377
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	48,408
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	629,427
(1) 長期前受金	1,123,423
(2) 長期前受金収益化累計額()	493,996
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	943,966
1 資本金	575,291
2 剰余金	368,675
(1) 資本金剰余金	422,091
(2) 利益剰余金	-53,416
負債・資本合計	3,391,115
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	175,639	177,095
資本勘定繰入	50,401	157,375
計	226,040	334,470

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			石川県
市町村・組合名	穴水町		
病院名	公立穴水総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	13,090 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	11	指定病院の状況	救へ
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	100	72.5	70.8	87.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	72.5	70.8	87.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	18.0	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	7,890	
決算規模(千円)	8,766,992	
標準財政規模(千円)	4,348,797	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	84.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	79.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,601,831			
1 経常収益	2,601,831			
(1) 医業収益	1,891,308			
(うち修正医業収益)	1,848,226			
入院収益	970,501			
外来収益	806,003			
診療収入計	1,776,504			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	114,804			
(うち他会計負担金)	43,082			
(2) 医業外収益	710,523			
(うち国・都道府県補助金)	68,278			
(うち他会計補助・負担金)	247,739			
(うち長期前受金戻入)	97,376			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,481,948			
2 経常費用	2,481,948			
(1) 医業費用	2,193,607			
職員給与費	1,197,178	63.3	60.2	66.7
材料費	304,407	16.1	25.3	17.8
(うち薬品費)	150,332	7.9	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	154,075	8.1	11.6	9.2
減価償却費	225,532	11.9	9.0	10.4
経費	465,652	24.6	22.5	28.7
(うち委託料)	285,624	15.1	12.5	13.3
研究研修費	838			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	288,341			
(うち支払利息)	5,361	0.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	119,883			
純損益	119,883			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.8		105.6	105.7
医業収支比率	86.2		85.1	80.6
修正医業収支比率	84.3		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	15.4		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	11.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	93.1		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,228,930
1 固定資産	3,463,590
(1) 有形固定資産	2,698,490
(2) 無形固定資産	1,763
(3) 投資その他の資産	763,337
2 流動資産	1,765,340
(1) 現金及び預金	1,311,618
(2) 未収金及び未収収益	434,664
(3) 貸倒引当金()	7,856
(4) 貯蔵品	26,914
3 繰延資産	-
負債合計	1,336,208
1 固定負債	637,584
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	631,819
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	5,765
2 流動負債	363,523
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	176,760
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	78,323
(6) リリース債務	8,541
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	99,287
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	335,101
(1) 長期前受金	1,377,330
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,042,229
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,892,722
1 資本金	1,983,393
2 剰余金	1,909,329
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,909,329
負債・資本合計	5,228,930
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	290,821	290,821
資本勘定繰入	59,179	59,179
計	350,000	350,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	能登町				
病院名	公立宇出津総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,703 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	100	73.0	70.9	83.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	73.0	70.9	83.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	18.8	18.0

設立団体の状況	
人口(人)	15,687
決算規模(千円)	16,497,739
標準財政規模(千円)	9,196,922
財政力指数	0.20
経常収支比率(%)	87.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	5.5
将来負担比率(%)	44.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,364,174			
1 経常収益	2,363,425			
(1) 医業収益	1,984,942			
(うち修正医業収益)	1,954,048			
入院収益	887,098			
外来収益	947,892			
診療収入計	1,834,990			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	149,952			
(うち他会計負担金)	30,894			
(2) 医業外収益	378,483			
(うち国・都道府県補助金)	44,967			
(うち他会計補助・負担金)	185,252			
(うち長期前受金戻入)	135,274			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	749			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,354,427			
2 経常費用	2,349,483			
(1) 医業費用	2,253,947			
職員給与費	1,075,944	54.2	60.2	66.7
材料費	438,993	22.1	25.3	17.8
(うち薬品費)	261,393	13.2	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	157,412	7.9	11.6	9.2
減価償却費	220,531	11.1	9.0	10.4
経費	506,543	25.5	22.5	28.7
(うち委託料)	207,862	10.5	12.5	13.3
研究研修費	3,637			
資産減耗費	8,299			
(2) 医業外費用	95,536			
(うち支払利息)	2,040	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	4,944			
損益	13,942			
純損益	9,747			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.6		105.6	105.7
医業収支比率	88.1		85.1	80.6
修正医業収支比率	86.7		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	9.1		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	91.4		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,592,963
1 固定資産	2,654,348
(1) 有形固定資産	2,582,009
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	72,339
2 流動資産	938,615
(1) 現金及び預金	533,910
(2) 未収金及び未収収益	387,517
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	17,188
3 繰延資産	-
負債合計	2,246,562
1 固定負債	1,115,529
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	656,992
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	442,777
(7) 一ス債務	15,760
2 流動負債	525,266
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	126,645
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	65,782
(6) リ一ス債務	9,954
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	319,490
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	605,767
(1) 長期前受金	1,898,106
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,292,339
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,346,401
1 資本金	465,590
2 剰余金	880,811
(1) 資本金剰余金	167,606
(2) 利益剰余金	713,205
負債・資本合計	3,592,963
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	216,046	216,146
資本勘定繰入	83,443	90,815
計	299,489	306,961

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	羽咋郡市広域圏事務組合(事業会計分)				
病院名	公立羽咋病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	14,948 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	14	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	174	70.9	74.2	78.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	174	70.9	74.2	78.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	20.5	19.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,954,164			
1 経常収益	4,947,920			
(1) 医業収益	3,202,926			
(うち修正医業収益)	3,156,530			
入院収益	1,912,307			
外来収益	1,168,340			
診療収入計	3,080,647			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	122,279			
(うち他会計負担金)	46,396			
(2) 医業外収益	1,744,994			
(うち国・都道府県補助金)	1,495,672			
(うち他会計補助・負担金)	114,427			
(うち長期前受金戻入)	105,691			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,244			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,675,250			
2 経常費用	3,673,954			
(1) 医業費用	3,526,767			
職員給与費	2,224,388	69.4	60.2	66.7
材料費	525,729	16.4	25.3	17.8
(うち薬品費)	234,677	7.3	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	248,862	7.8	11.6	9.2
減価償却費	235,211	7.3	9.0	10.4
経費	526,656	16.4	22.5	28.7
(うち委託料)	306,230	9.6	12.5	13.3
研究研修費	3,296			
資産減耗費	11,487			
(2) 医業外費用	147,187			
(うち支払利息)	15,869	0.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	1,296			
損益	1,273,966			
純損益	1,278,914			
累積欠損金	-			
経常収支比率	134.7		105.6	105.7
医業収支比率	90.8		85.1	80.6
修正医業収支比率	89.5		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	3.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	5.0		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	3.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	130.3		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,761,079
1 固定資産	5,907,350
(1) 有形固定資産	3,294,568
(2) 無形固定資産	6,997
(3) 投資その他の資産	2,605,785
2 流動資産	3,853,729
(1) 現金及び預金	2,847,262
(2) 未収金及び未収収益	991,236
(3) 貸倒引当金()	906
(4) 貯蔵品	16,006
3 繰延資産	-
負債合計	4,191,226
1 固定負債	2,384,774
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,262,185
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,122,589
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	705,548
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	148,128
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	205,302
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	337,748
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,100,904
(1) 長期前受金	3,018,385
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,917,481
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,569,853
1 資本金	416,602
2 剰余金	5,153,251
(1) 資本金剰余金	1,684,286
(2) 利益剰余金	3,468,965
負債・資本合計	9,761,079
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	241,469	160,823
資本勘定繰入	182,012	165,150
計	423,481	325,973

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名
				石川県
市町村・組合名	白山石川医療企業団			
病院名	公立松任石川中央病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I 訓力	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	41,504 m ²	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	31	指定病院の状況	救臨 災地	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	300床以上~400床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	275	85.2	87.3	92.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	30	60.1	72.5	74.6
感染症	-	-	-	-
計	305	82.8	85.8	90.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	12.7	12.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,815,004			
1 経常収益	10,815,004			
(1) 医業収益	9,419,864			
(うち修正医業収益)	9,259,897			
入院収益	5,357,675			
外来収益	2,954,523			
診療収入計	8,312,198			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,107,666			
(うち他会計負担金)	159,967			
(2) 医業外収益	1,395,140			
(うち国・都道府県補助金)	521,292			
(うち他会計補助・負担金)	302,842			
(うち長期前受金戻入)	438,155			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,446,648			
2 経常費用	10,446,648			
(1) 医業費用	9,841,974			
職員給与費	4,222,446	44.8	60.2	60.7
材料費	1,998,638	21.2	25.3	24.9
(うち薬品費)	837,135	8.9	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,078,342	11.4	11.6	11.7
減価償却費	1,141,672	12.1	9.0	9.2
経費	2,457,250	26.1	22.5	21.2
(うち委託料)	1,712,776	18.2	12.5	11.9
研究研修費	12,222			
資産減耗費	9,746			
(2) 医業外費用	604,674			
(うち支払利息)	128,264	1.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	368,356			
純損益	368,356			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.5		105.6	106.9
医業収支比率	95.7		85.1	85.8
修正医業収支比率	94.1		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	4.3		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	4.9		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	4.3		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	99.1		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	24,249,187
1 固定資産	19,852,237
(1) 有形固定資産	17,235,496
(2) 無形固定資産	893
(3) 投資その他の資産	2,615,848
2 流動資産	4,396,950
(1) 現金及び預金	1,923,301
(2) 未収金及び未収収益	2,419,956
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	53,693
3 繰延資産	-
負債合計	18,112,952
1 固定負債	11,491,110
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,491,110
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,963,568
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,225,804
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	404,204
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,286,783
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,658,274
(1) 長期前受金	9,233,625
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,575,351
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,136,235
1 資本金	691,610
2 剰余金	5,444,625
(1) 資本金剰余金	4,026,496
(2) 利益剰余金	1,418,129
負債・資本合計	24,249,187
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	403,334	462,809
資本勘定繰入	525,508	525,508
計	928,842	988,317

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				石川県	
市町村・組合名	白山石川医療企業団				
病院名	公立つるぎ病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	11,634 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	16	指定病院の状況	救臨 へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	152	85.1	88.3	90.4
療養	-	-	93.0	93.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	152	85.1	89.3	91.6
平均在院日数(一般病床のみ)		31.9	22.5	26.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,000,272			
1 経常収益	3,000,272			
(1) 医業収益	2,678,148			
(うち修正医業収益)	2,593,427			
入院収益	1,614,926			
外来収益	723,739			
診療収入計	2,338,665			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	339,483			
(うち他会計負担金)	84,721			
(2) 医業外収益	322,124			
(うち国・都道府県補助金)	122,480			
(うち他会計補助・負担金)	95,028			
(うち長期前受金戻入)	71,286			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,163,475			
2 経常費用	3,163,475			
(1) 医業費用	3,006,712			
職員給与費	1,550,184	57.9	60.2	66.7
材料費	348,992	13.0	25.3	17.8
(うち薬品費)	142,892	5.3	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	169,560	6.3	11.6	9.2
減価償却費	223,024	8.3	9.0	10.4
経費	875,572	32.7	22.5	28.7
(うち委託料)	559,841	20.9	12.5	13.3
研究研修費	8,940			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	156,763			
(うち支払利息)	35,467	1.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	94.8		105.6	105.7
医業収支比率	89.1		85.1	80.6
修正医業収支比率	86.3		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	6.0		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	6.7		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	6.0		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	89.2		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	24,249,187
1 固定資産	19,852,237
(1) 有形固定資産	17,235,496
(2) 無形固定資産	893
(3) 投資その他の資産	2,615,848
2 流動資産	4,396,950
(1) 現金及び預金	1,923,301
(2) 未収金及び未収収益	2,419,956
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	53,693
3 繰延資産	-
負債合計	18,112,952
1 固定負債	11,491,110
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,491,110
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	2,963,568
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,225,804
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	404,204
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,286,783
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,658,274
(1) 長期前受金	9,233,625
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,575,351
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,136,235
1 資本金	691,610
2 剰余金	5,444,625
(1) 資本金剰余金	4,026,496
(2) 利益剰余金	1,418,129
負債・資本合計	24,249,187
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	167,556	179,749
資本勘定繰入	153,935	153,935
計	321,491	333,684

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。